

大洲市観光まちづくり戦略会議 第14回会議 報告書

日時：令和8年5月8日（金）14：00～15：00

場所：大洲市役所本館2階大ホール

出欠：委員16名中

出席13名（うち代理出席3名）

欠席3名（全て会長に委任）

出席と認められる者の合計16名

内容：

1 開会

2 二宮会長挨拶

3 報告事項

報告第1号 変更委員紹介

報告第2号 副会長紹介

報告第3号 専決処分について資料説明

4 議案事項

議案第1号 会則の一部改正について資料説明

質疑なし

挙手全員により可決承認

議案第2号 令和7年度事業について報告

議案第3号 令和7年度収支決算について報告 ⇒ 監査報告

質疑

（納田委員）

KPIの実績報告の中で「若者の現在のまちづくりへの関心」の数字が下がった要因がわかれば教えてほしい。

⇒アンケートの対象を全校生徒に広げたが、昨年度は全校生徒に対する観光まちづくりの説明が出来ず、一部生徒に留まったため数字が下がったものと思う。

挙手全員により可決承認

議案第4号 令和8年度事業計画（案）について説明

議案第5号 令和8年度収支予算（案）について説明

質疑

（二宮会長）

図書館での市民周知イベントはどのように市民に周知するのか。

⇒広報紙と飲食店や市内施設などへのチラシの配布とSNSの3媒体を予定している。

(二宮会長)

チラシを各戸配布するのか。

⇒各戸配布までは考えていない。飲食店やスーパーなど市内施設へ配布するようにしている。

(二宮会長)

高齢の方はHPや広報紙など見ない人も多いと聞いている。他の委員さんもどういう周知が良いかと思うか。

(納田)

私たちの職場は大洲市のLINEをよく見ている。広報誌もLINEのページから見ている人がいる。そのような手段も活用してはどうか。

(二宮)

活用できる手段は活用してほしい。

(上野)

肱南の婦人会もLINEを使っている。チラシ情報もLINEに載せてみてはどうか。

挙手全員により可決承認

5 その他

(原田委員)

戦略プログラムの中で外国語対応のランニングコストがほとんどだがどういうことをやっている事業なのか。

⇒大洲市公式観光情報サイト「Visit Ozu」を人力で多言語化すると費用が掛かるので、日本語の記事を掲載すると自動で英語・繁体字に翻訳されるAIを用いた翻訳機能を活用している。戦略プログラムの多くの事業は、キタ・マネジメントの事業予算で活動していることから、本会議の事業予算には行政負担が必要なものだけを計上している。

(二宮会長)

女性の委員も増えたところだが、何か意見はないか。

(木下委員)

松山で県下の商工会の女性会が開催されている。その際に、志ぐれほどの店が美味しいのかよく聞かれるので、食べ比べをしてみたいと話をしている。

⇒食べ比べについては検討したことはあったが、実施することが難しかった経緯がある。すべての志ぐれを網羅したパンフレットを作っているのので、この後配布する。

(上野委員)

臥龍山荘の隣に住んでいる。インバウンド含めて多くの人が歩いているが、16時半頃から静かになる。そのような中「臥龍山荘は良かった」という声を聞いて良かったと思った一方で、石垣に草が生えていたり、舗装の悪いところがあったりするので、何か方法はないのか。もう少しおもてなしの気持ちをもってきれいにしてほしいと思う。

(二宮会長)

「挨拶ときれいな街でおもてなし」という標語を作った。3期目の課題として観光まちづくりを推進している。海洋プラスチックの問題についても県を含め市町が協力して対応を進めている。組織を作ってごみゼロ運動なども行っている。今やっけていただいている運動をより強化していきたい。住民がやれることをやるという運動を起こしていきたいと思っている。まずは5月30日のごみゼロ運動から皆さんにもご協力をお願いしたい。

(高岡副会長)

大洲のまちづくりに関わり始めて9年が経つ。9年前の肱南地区には人が歩いていなかった。今はGWも多くの人に来てもらっている。昨年度は11万8千人程度が宿泊いただいたが、7~8割がビジネス客で、3万5千人が観光客である。2019年に比べて、4.4倍になっている。インバウンドは6.8倍に増えている。観光消費額も増えている。肱南だけでなく肱北にも観光目的の宿泊者が増え、お金が落ちつつある。今年度からは観光客の消費エリアを広げたいと思っている。課題は2次交通と駐車場、このあたりをクリアしていきたい。戦略会議のプランと連動させる形でキタ・マネジメントも運営していきたい。

6 閉会

添付資料：別添のとおり

